

東神戸病院 ニュース

2023年
6・7月号
VOL.193

編集・発行：東神戸病院広報宣伝委員会

〒658-0051 神戸市東灘区住吉本町1丁目24番13号 TEL 078-841-5731 FAX 078-822-6877
https://k-kyowakai.or.jp/eastkobehp/ E-mail : Higashi_kobe-hp@k-kyowakai.or.jp

「2022年度総括・2023年度方針会議」を開催

3年ぶりに新入職員から挨拶

4月28日(金)に「2022年度総括・2023年度方針会議」を開催しました。

新型コロナ第8波も落ち着き、感染者数も底であるだろうと見込み、5月8日から対応も変わる事を踏まえ開催しました。

特に新入職員が参加して挨拶を行ったのは3年ぶりで盛り上がりを見せました。来年は以前のように全職員で行いたいです。

会議は総師長の挨拶に始まり、院長による2023年度方針のポイントの説明、事務長による経営報告を行いました。さらに全部署から新入職員へ向けて、部署紹介を1分間のリレー形式で行いました。久しぶりに大人数の前で話すこともあり、緊張した面持ちで医局から始まり最後は外来看護科まで20部署で行いました。

今回のリレートークでよく聞かれた言葉の一つに「職員の高齢化」がありました。こうして、集合写真を見ると、なるほどと妙に納得してしまいます。(勢いはありますが)

会議後半は、7グループに分かれ恒例の分散会を開催。どこのグループの参加者もみんな隣の人よりよくしゃべります。座長は制止するのが大変だったと思います。

最後に各分散会からの報告、副院長からまとめの報告と座長賞の発表がありました。今回、史上初、院長が座長賞に選出されました。各部署の紹介と院長の座長賞が象徴的で、何か「新しい何かが始まった」と思わせた会議でした。



なお、今会議で出された貴重な意見は、全て管理委員会で検討を行っております。全部と言わずにはなかなかいきませんが、できる限り具体化を進め、安全・安心な医療提供を行い、みなさまの健康を支えていければと思います。(事務長 山本)

春の高校生 1 日看護師体験と奨学生交流会を開催

[高校生 1 日看護師体験] 3月24日～3月30日

春の看護師体験を3年ぶりに開催することができました。総勢91名の高校生が参加されました。

高校卒業後看護学校に進み、看護師としての就職を考えた時、この体験を思い出し、当院への就職に多数つながっています。そのため、担当看護師は、将来仲間になってくれることを期待しながら、看護師の仕事のすばらしさを伝えています。体験内容では手術室見学とBLS（一次救命処置）がとても好評でした。



[奨学生交流会] 3月18日



もう一つ3年ぶりに開催できたのが、奨学生交流会です。奨学生は、将来東神戸病院で働きたいと考えている看護学生で、私たちの仲間です。でもこのコロナ禍でなかなか会えず、対面することがほとんど出来ていませんでした。この日は、学生担当と奨学生が対面し、交流を深めました。前半は遠山院長の「東神戸病院の役割と今後に向けて」の講義があり、「私たちの病院ってどんな病院と思いますか?」「どんな病院でありたいですか?」という院長からの質問に、奨学生は「誰にでも平等に」「地域に根ざした病院」「安心してかかれる病院」等と答えてくれました。改めて自分たちの病院の役割を実感し、元気になる交流会でした。
(看護学生担当：横山)

医学生実習プログラムと 1 日医師体験

最初に、5月に行った香川大学5年生（奨学生申請）の実習を紹介します。午前中にケアプランセンター東神戸のケアマネジャーさんより医療と介護の連携についてレクチャーを受けました。午後は藤末医師の往診に同行して患者さん宅を訪問しました。

医学生からは「患者さんと御家族の意志を尊重しながら適切な介護プランを提案する事の難しさを感じました。実際に患者さん宅に訪問する事で生活背景や日常生活の細かい変化に気付ける事が判りました」との感想が出ました。医療と介護の連携の大切さが実感出来た実習となりました。今後も東神戸病院の強みを生かした実習をしていきたいと思えます。



医学生実習風景

次に1日医師体験についてです。高校生を対象に年2回（春と夏）実施しており、それぞれ1日3名の学生を受け入れています。この企画は大変好評で、毎回希望者が多くて泣く泣くお断りしている学生もいます。プログラムは、外来診察見学・1階フロア院内見学・部門訪問・医師との懇談です。特に「医師との懇談」では、緊張しながらも学生から先生方への質問と交流で親睦を深めて行き最後に記念撮影をパチリ。参加者からは「コミュニケーションが大切な事、患者さんの生活背景や御家族までしっかりと意識を向ける事が重要な事が判りました」との感想が届いています。この夏（8月）も実施しますので、また御報告をさせていただきます。

(医学生担当：藤本)

着任医師紹介

本年4月から東神戸病院で月2回(第2及び第4火曜日)の勤務をさせて頂くこととなりました、山中 悠(やまなか ゆう)と申します。大学卒業後、東神戸病院と同じ兵庫民医連の尼崎医療生協病院で初期研修を行い、3年目からは精神科を専攻しています。普段は、奈良県にあります奈良民医連の吉田病院で勤務をしておりますが、私自身が兵庫民医連でお世話になった縁もあり、再度勤務する運びとなりました。

皆さんは‘精神科’もしくは、‘心療内科’にどのようなイメージをお持ちでしょうか？何だかよく分からないけど、怖い人がいる・暴れる人がいて大変だ…そのような、負の考えをお持ちの方も少なからずいらっしゃるかと思います。現在、芸能人の方などが発達障害を公表するなど、少しずつ精神科に対する敷居も低くなりつつありますが、一世代前ですと怖くて恐ろしいところという考えもあったと思います。当院の心療内科の特徴として、こちらに来られる方々は皆さん何かしらの‘生きづらさ’を抱えて受診されます。家族の悩み、職場の悩み、その他人生を生きる中での葛藤や、やり切れないもどかしさ。そのような方々が、診察の場面やその直後だけでも‘話を聞いてもらえて良かった、胸のつかえが取れた’と感じてもらえるよう、丁寧な寄り添った診察を心掛け、日々精進している所です。

今年度は月に2回のみ診察となりますが、これからは少しずつ当院での勤務日数も増えていくと思います。地域のニーズに合わせた医療を展開できるよう、努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



ヘルシークッキング

—いつもの食材でヘルシーなメニューをご提案—

豚しゃぶのさっぱり香味野菜ソースがけ

■材料(2人分)

豚ロース(しゃぶしゃぶ用)・・・200～250g
酒・・・大さじ2
オクラ・・・3本
なす・・・1本
きゅうり・・・1/2本
ミョウガ・・・1個
大葉・・・5枚
塩・・・少々
めんつゆ(2倍濃縮)・・・大さじ3

■作り方

- ① オクラは茹でて、みじん切りにする。
- ② なす・きゅうり・ミョウガ・大葉は全てみじん切りにする。なすは水にさらす。きゅうり・ミョウガ・大葉は合わせ、塩を少々振って揉み込み、15分程度置く。
- ③ ②の水気を絞り、オクラ・めんつゆと混ぜ合わせてソースを作る。
- ④ 鍋に湯を沸かして酒を入れ、豚肉を火が通るまで弱火で2～3分茹でる。ザルで湯を切り、粗熱を取る。
- ⑤ 豚肉を皿に盛り、③のソースを全体にかけて完成。



豚肉は、弱火で酒を入れて茹でること、冷水ではなくザルに取りそのまま冷ますことで、柔らかく仕上がります。豚肉にはビタミンB1が豊富に含まれ、暑さによる疲労感や倦怠感を軽減する効果があります。またミョウガや大葉などの香味野菜は、食欲を増進する効果があります。

暑さで食欲がない時でもさっぱりと食べやすい一品なので、しっかり食べて熱中症や夏バテを予防しましょう。

(管理栄養士 福井 芽衣子)

外来診療体制表 (2023年7月現在)

	受付開始時間	診療時間
午前	8:30～	8:45～12:00
夜間	16:30～	17:00～19:00

診療科目	時間	月	火	水	木	金	土	
内科	午前	*遠山 *藤末 *小川 鱸 新患外来	*藤末 *滝本 *遠山/馬田(隔週) 新患外来	*高島 *滝本 *馬田 松岡 新患外来	*滝本 *大槻 *藤末 谷口 新患外来	*武村 *山田 *永野 仁田 新患外来	*遠山【4】 松本 新患外来	
	午後	*大槻(糖尿病) *吉川(緩和ケア)	*馬田(糖尿病)	*遠山(循環器)	*遠山(循環器) *高島(リハ) *滝本(被ばく)			
	夜間	高島 藤末 水間				*遠山(一般) 滝本 *大槻(一般)		
外科	午前	菅本		菅本		菅本	菅本【1・3】	
	午後							
	夜間	菅本						
消化器外科 肛門科	午前		高村		高村		高村【2・4】	
	午後							
	夜間							
整形外科	午前	*藤井(一般あり)	合田	*藤井(一般あり)	合田	*藤井(一般あり)		
	夜間					合田		
皮膚科	午前	皮膚科は2023年6月末をもちまして終了しました						
	夜間							
小児科	午前		*森岡			*森岡	*森岡【月2回】	
	午後	*森岡(喘息特診)	*森岡			*森岡		
	夜間	*森岡(喘息特診)				*森岡		
神経心療 内科	午前	*千古	*千古[1・3]/山中[2・4]	*千古	*千古	*千古		
	午後			*千古 (ものわすれ外来)	*千古			
	夜間					*千古		

- ・【 】内の数字は第〇週目を表しています。
- ・名前の前に*印がついているのは予約診療です。但し(一般)(一般あり)と書かれている場合は一般診療も行っています。

急病の場合はこの時間の限りではありません。お電話にてご相談ください。

感染症拡大防止のため、病院へ入館する際の体温チェック・マスク着用をお願いします。
また、入院患者さまへの面会制限も実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

特定医療法人 神戸健康共和会

東神戸病院

〒658-0051 神戸市東灘区住吉本町1丁目24番13号

電話：078-841-5731

FAX：078-822-6877

健診予約:078-841-5673

ホームページ：<https://k-kyowakai.or.jp/eastkobehp/>

当院の緩和ケア(ホスピス)病棟へのご入院をご希望される場合は、まずはお電話でご相談ください。

相談日時：月・木・金(平日のみ) 14:00～16:00

電話番号：078-841-5731(病院代表につながります)

お電話口で「緩和ケア(ホスピス)相談をお願いします」とお伝えください。

当院向かい側の立体駐車場は営業終了しました。
近隣駐車場をご利用下さい。

